



NO.4

令和8年7月6日発行
中津川市発達支援センター
つくしんぼ

8月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5 避難訓練 (地震)	6	7	8
9	10 開放日	11 山の日	12 開放日	13 施設環境整備	14	15
16	17	18 健康相談	19 作業療法	20 音楽療法	21	22
23	24	25	26	27 言語療法 音楽療法	28	29 作業療法
30	31					



☆毎月の作業療法・言語療法・理学療法・音楽療法の対象の方には、その都度担当の職員からお知らせします。

- ・8/5（水）は地震を想定した避難訓練を行います。水曜日の指導の方は親子での参加にご協力ください。
- ・8/10（月）、12（水）は開放日 8/13（木）、8/14（金）の間は、施設清掃を行います。相談ごとなどある場合は、ご連絡ください。

裏面へ続く→

下記の日程で、施設を開放します。親子で一緒に楽しく遊んでいただけます。
なお、保護者の方の責任で安全に過ごせるよう見守りをお願いします。

利用されたい方は、職員にお問い合わせください。

8月10日(月) 9時30分～12時

8月12日(水) 9時30分～12時



*使った玩具は親子で片付けましょう。

☆「6月分障がい児通所給付費 代理受領通知書」が7月11日(土)以降に通知されますので、HUG アプリにてご確認ください。



7月の安全計画の取り組みは・・・

7月は…「熱中症対策をして過ごしましょう。」

「安全に気を付けながら水遊びを楽しみましょう。」

子どもの身長は地面に近いです。外出の際には暑さ対策が大切です。

*つくしんぼの『安全計画』は5月7日に配布しています。年間を通して計画してありますので毎月参考にしてください

先日、大湫病院精神科医の関先生の講演会がありました。

『自分を大切に思う気持ちを育てる～保育の中で大切に思うこと～』というテーマで、お話してくださいました。自己肯定感という言葉をよく耳にしますが、いざ説明するとなると難しいですね。関先生は「自分を大切に思う気持ちだよ」と簡潔に説明してくれました。保育者向けのお話でしたが、お家の人にも聞いていただきたいお話でしたので、少しですが抜粋して紹介させていただきます。

『自分を大切に思う気持ち』は・・・

- 「褒める」だけでなく
- ①自分でできる（やってみたらできた！経験）
 - ②自分で選べる（これがいい！やってみたい！の経験）
 - ③誰かと繋がっている（安心できる人の存在）



の積み重ねで育っていきます。どんな発達のだん筋のお子さんでも自分を大切に思う気持ちを持ち続けるために大切なことは、目の前の子どもにとって楽しい事ってなんだろう？という大人の視点と、子どもの「楽しかった」と思える毎日の経験です。「できるようになって欲しい」「させたい」事よりもずっと子ども時代を楽しく生きられる事のほうが「自分を大切に思う気持ち」を育て、それが子どもの「自立につながる」とお話してくださいました。

子どもさんの「楽しい！」「またやりたい」という、「ワクワク」する気持ちを引き出していけるように、一緒に考えていけるといいですね。

晴れたり雨が降ったり、天気の変り変わりが多いこの時期。

気候の変化はありますが、体調管理に気を付け、休息を取りながら過ごしていけるといいですね。水分補給も忘れずに・・・

